

児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援センター、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			・広いスペースがあり、運動したり、ゆったりと過ごしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	6			
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	3	3		・声だけではなく、視覚でも情報が分かるようにしている。 ・掲示物や言葉掛け等で情報伝達に努めている。 ・入口が階段（2段）になっている。足が悪い子がいる場合は、車を入口のすぐ横に付けている。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	6			・毎日きちんと掃除している。 ・毎日掃除として、清潔にしている。
業務 改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			・日々職員と話し合いができています。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			・保護者アンケートは、確認するようにしている。
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		2	4	
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			・年間計画に基づいて、行っている。 ・毎月話し合いの場を設けている。
適切 な支 援の 提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・事業所に居る時だけでなく、送迎時のコメントやモニタリング等、様々な情報を使っている。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	6			
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・詳しく記入できている。 ・シンプルで分かり易くする。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	5	1		・もっと確認する。
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			・利用児が興味、関心を持てるようなプログラムを職員間で検討している。 ・毎日担当制にしているので、内容が偏らないようにしている。
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			・季節や行事に合わせて、課題に取り組むことができるようにしている。
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			・ミーティングを行っている。 ・毎日打ち合わせを行い、一日の流れを共通理解できるようにしている。 ・毎日欠かさずしている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
適切な支援の提供（続き）	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			・日々の申し送りの時に、前日の様子も話し合っている。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			
	11	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			
	2	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか		2	3	・現在対象児は居ないが、必要になった場合は、その都度対応について相談するようになる
	3	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		2	3	
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	3	2		・学校によっては出来ていない。 ・送迎時にその日の尊時の様子を伺ったり、事業所での様子を伝えたりして、本字児の姿を共有したり、支援方法を共有するようにしている。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	5		1	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	2	・年に1, 2回だけなので、もっと増えれば良いと思う。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2		4	・お祭りやイベントの発表に参加することはあるが、他事業所との交流は無いと思う。 ・公共の公園や図書館で過ごす機会を持つようにしている。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	4	・地域のお祭りなどの行事に参加することで、事業所のことを認知してもらえるように、心掛けている。
保護者への説明責任	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	6			
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	1		・送迎時に、相談にのったり、事業所で行っている支援を伝え、家庭と連携して行くようにしている。
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			・送迎時だけでなく、会社用のラインなどでも使っている。 ・保護者の願いと本児の気持ちに温度差があることもあるため、送迎時にできる限り話をするようにしている。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
等	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・個人で判断できない時は、いったん持ち帰って考えることもある。 ・送迎時など、保護者と会う場面を利用して、連携を取るなどし、支援のきっかけ作りや、場を設けている。 ・送迎時に家庭や学校での様子を伺ったり、事業所での様子を伝えることで話しやすい雰囲気を作るようにしている。
保護者への説明責任等（続き）	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会（R、1）を開催した。保護者からも引き続き開催してほしいとの意見がでている。 ・保護者によっては、参加できないこともあるため、開催日を増やしている。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・必ず管理者に伝えるようにしている。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			
	10	個人情報に十分注意しているか	6			
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・今後は災害発生時の、利用児引き渡しの練習を行ってはどうかと思う。 ・年間計画に沿って取り組んでいる。
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に研修を行っている。 ・年最低2回は行っている。外部に依頼して消防などに来てもらうこともある。
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に研修を行っている。
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの情報を職員間で共有している。
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で情報共有をし、対策について全員で話し合っている。 ・最近あまり出来ていないので、意識して作成する。